

第 149 回日商簿記検定試験 模範解答

2 級

商業簿記

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	当 座 預 金	297,200	電 子 記 録 債 権	300,000
	電子記録債権売却損	2,800		
2	満期保有目的債券	988,000	当 座 預 金	988,800
	有 価 証 券 利 息	800		
3	建 物	180,000	当 座 預 金	900,000
	修 繕 引 当 金	600,000		
	修 繕 費	120,000		
4	株 式 申 込 証 拠 金	22,400,000	資 本 金	11,200,000
			資 本 準 備 金	11,200,000
	当 座 預 金	22,400,000	別 段 預 金	22,400,000
5	リ ー ス 資 産	260,000	リ ー ス 債 務	260,000

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 2 問 (20 点)

(1)

総 勘 定 元 帳

買 掛 金

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
X1	2	28	普 通 預 金	3,150,000	X1	1	1	前 期 繰 越	3,150,000
	7	31	普 通 預 金	3,240,000		4	30	商 品	3,240,000
	12	31	次 期 繰 越	2,640,000		11	1	商 品	2,508,000
						12	31	為 替 差 損	132,000
				9,030,000					9,030,000

商 品

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
X1	1	1	前 期 繰 越	2,000,000	X1	1	31	売 上 原 価	1,000,000
	4	30	買 掛 金	3,240,000		5	15	売 上 原 価	1,060,000
	11	1	買 掛 金	2,508,000		6	30	売 上 原 価	1,060,000
						11	15	売 上 原 価	1,735,500
						12	1	売 上 原 価	1,735,500
						12	31	棚 卸 減 耗 損	57,850
						12	31	次 期 繰 越	1,099,150
				7,748,000					7,748,000

機 械 装 置

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
X1	11	1	未 払 金	5,814,000	X1	12	31	減 価 償 却 費	96,900
						12	31	次 期 繰 越	5,717,100
				5,814,000					5,814,000

(2) 損益の金額

① 当期の売上高	¥	12,525,000
② 当期の為替差損	¥	708,000
③ 当期の為替差益	¥	0

1 つにつき 2 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 3 問 (20 点)

損			益		
日付	摘要	金額	日付	摘要	金額
3 31	仕入	3,633,000	3 31	売上	7,560,000
3 31	棚卸減耗損	22,680	3 31	受取手数料	48,700
3 31	商品評価損	19,400	3 31	有価証券利息	13,000
3 31	支払家賃	720,000	3 31	有価証券売却益	10,000
3 31	給料	900,000	3 31	受取配当金	20,000
3 31	広告宣伝費	259,000	3 31	支店	208,250
3 31	減価償却費	160,000			
3 31	貸倒引当金繰入	80			
3 31	(のれん)償却	120,000			
3 31	租税公課	415,200			
3 31	支払利息	56,000			
3 31	(繰越利益剰余金)	1,554,590			
		7,859,950			7,859,950

1 つにつき 2 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

工業簿記

第 4 問 (20 点)

仕 掛 品			
期首有高	585,000	当期完成高	(6,165,000)
直接材料費	(3,945,000)	期末有高	(640,000)
直接労務費	(1,625,000)		
変動製造間接費	(650,000)		
	(6,805,000)		(6,805,000)

直接原価計算による損益計算書

(単位:円)

I 売上高		10,070,000
II 変動売上原価		
1. 期首製品棚卸高	710,000	
2. 当期製品変動製造原価	(6,165,000)	
合計	(6,875,000)	
3. 期末製品棚卸高	(625,000)	
差引	(6,250,000)	
4. 原価差異	(40,000)	(6,290,000)
変動製造マージン		(3,780,000)
III 変動販売費		(655,000)
貢献利益		(3,125,000)
IV 固定費		
1. 製造固定費	(1,374,000)	
2. 固定販売費・一般管理費	(881,000)	(2,255,000)
営業利益		(870,000)

1 つにつき 2 点 合計 20 点
 (配点は、当学院の予想です)

第 5 問 (20 点)

第 1 工程月末仕掛品の原料費 =	138,000	円
第 1 工程月末仕掛品の加工費 =	135,000	円
第 2 工程月末仕掛品の前工程費 =	680,000	円
第 2 工程月末仕掛品の加工費 =	256,000	円
第 2 工程完成品総合原価 =	9,288,000	円

各 4 点 合計 20 点
 (配点は、当学院の予想です)

【2 級解説】

第 1 問

- 電子記録債権の割引きの際に、差し引かれる割引料は「電子記録債権売却損」勘定で処理します。
- 支払う端数利息は、4/1~6/19 までの 80 日分です。

$$\text{満期保有目的債券} : \text{¥}1,000,000 \times \frac{\text{¥}98.8}{\text{¥}100} = \text{¥}988,000$$

$$\text{有価証券利息} : \text{¥}1,000,000 \times 0.365\% \times \frac{80 \text{日}}{365 \text{日}} = \text{¥}800$$

- 改良(資本的支出)のための支出は「建物」勘定で処理し、修繕(収益的支出)のための支出は「修繕費」勘定で処理します。なお、修繕費のうち ¥600,000 は前期に修繕引当金が計上されているので、これを取り崩して充当します。
- 資本金組入額 : $\text{¥}28,000 \times 800 \text{株} \times \frac{1}{2} = \text{¥}11,200,000$
- ファイナンス・リースで取得した資産は、売買取引に準じた処理を行います。よって、リース契約時は見積もり現金購入価額により「リース資産」および「リース債務」勘定を計上します。(利子抜き法の場合)

第 2 問

商品の払出単価等の計算は以下の通りです。

		商 品 有 高 帳								
		商品名 : 輸入商品 X								
		受 入 高			払 出 高			残 高		
日付	摘 要	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額
1 1	前期繰越	2,000	1,000	2,000,000				2,000	1,000	2,000,000
	31 売 上				1,000	1,000	1,000,000	1,000	1,000	1,000,000
4 30	仕 入	3,000	1,080	3,240,000				4,000	1,060	4,240,000
5 15	売 上				1,000	1,060	1,060,000	3,000	1,060	3,180,000
6 30	売 上				1,000	1,060	1,060,000	2,000	1,060	2,120,000
11 1	仕 入	2,000	1,254	2,508,000				4,000	1,157	4,628,000
	15 売 上				1,500	1,157	1,735,500	2,500	1,157	2,892,500
12 1	売 上				1,500	1,157	1,735,500	1,000	1,157	1,157,000
	31 棚卸減耗				50	1,157	57,850	950	1,157	1,099,150

以下期中取引及び決算整理に関する仕訳を示します。

1 月 1 日 前期繰越額 : 「商品」勘定 ¥2,000,000 (2,000 個)、「買掛金」勘定 ¥3,150,000 (30,000 ドル*)

$$* \text{¥}3,150,000 \div \text{¥}105 = 30,000 \text{ドル}$$

1 月 31 日

(売 掛 金)	1,800,000	(売 上)	1,800,000 *1
(売 上 原 価)	1,000,000 *2	(商 品)	1,000,000

$$*1 \text{ 1,000 個} \times @\text{¥}1,800 = \text{¥}1,800,000$$

$$*2 \text{ 1,000 個} \times @\text{¥}1,000 = \text{¥}1,000,000$$

2 月 28 日

(買 掛 金)	3,150,000	(普 通 預 金)	3,300,000 *1
(為 替 差 損)	150,000 *2		

$$*1 \text{ 30,000 ドル} \times \text{¥}110 = \text{¥}3,300,000$$

$$*2 \text{ ¥}3,150,000 - \text{¥}3,300,000 = \Delta \text{¥}150,000$$

4月30日

(商 品)	3,240,000 *	(買 掛 金)	3,240,000
-------	-------------	---------	-----------

* 3,000 個×10 ドル=30,000 ドル
30,000 ドル×¥108=¥3,240,000

5月15日

(売 掛 金)	2,000,000	(売 上)	2,000,000 * ¹
(売 上 原 価)	1,060,000 * ²	(商 品)	1,060,000

*¹ 1,000 個×@¥2,000=¥2,000,000
*² 1,000 個×@¥1,060=¥1,060,000

6月30日

(売 掛 金)	2,050,000	(売 上)	2,050,000 * ¹
(売 上 原 価)	1,060,000 * ²	(商 品)	1,060,000

*¹ 1,000 個×@¥2,050=¥2,050,000
*² 1,000 個×@¥1,060=¥1,060,000

7月31日

(買 掛 金)	3,240,000	(普 通 預 金)	3,360,000 * ¹
(為 替 差 損)	120,000 * ²		

*¹ 30,000 ドル×¥112=¥3,360,000
*² ¥3,240,000-¥3,360,000=△¥120,000

11月1日

(機 械 装 置)	5,814,000 *	(未 払 金)	5,814,000
-----------	-------------	---------	-----------

* 51,000 ドル×¥114=¥5,814,000

(商 品)	2,508,000 *	(買 掛 金)	2,508,000
-------	-------------	---------	-----------

* 2,000 個×11 ドル=22,000 ドル
22,000 ドル×¥114=¥2,508,000

11月15日

(売 掛 金)	3,300,000	(売 上)	3,300,000 * ¹
(売 上 原 価)	1,735,500 * ²	(商 品)	1,735,500

*¹ 1,500 個×@¥2,200=¥3,300,000
*² 1,500 個×@¥1,157=¥1,735,500

12月1日

(売 掛 金)	3,375,000	(売 上)	3,375,000 * ¹
(売 上 原 価)	1,735,500 * ²	(商 品)	1,735,500

*¹ 1,500 個×@¥2,250=¥3,375,000
*² 1,500 個×@¥1,157=¥1,735,500

12月31日

(1) 外貨建買掛金(22,000 ドル)の換算替え

(為 替 差 損)	132,000 *	(買 掛 金)	132,000
-----------	-----------	---------	---------

* ¥2,508,000-22,000 ドル×¥120=△¥132,000

(2) 外貨建未払金(51,000 ドル)の換算替え

(為替差損)	306,000 *	(未払金)	306,000
--------	-----------	-------	---------

* $¥5,814,000 - 51,000 \text{ドル} \times ¥120 = \triangle ¥306,000$

(3) 棚卸減耗損の計上

(棚卸減耗損)	57,850 *	(商品)	57,850
---------	----------	------	--------

* $(1,000 \text{個} - 950 \text{個}) \times @ ¥1,157 = ¥57,850$

(4) 減価償却費の計上

(減価償却費)	96,900 *	(機械装置)	96,900
---------	----------	--------	--------

* $¥5,814,000 \div 10 \text{年} \times \frac{2 \text{カ月}}{12 \text{カ月}} = ¥96,900$

第3問

< 支店側の処理 >

I 未処理事項

(3) (本店)	9,000	(現金預金)	9,000
(4) (仕入)	108,000	(本店)	108,000

II 決算整理事項等

(1) 売上原価の算定について

(仕入)	483,000	(繰越商品)	483,000
(繰越商品)	432,000 ^{*1}	(仕入)	432,000
(棚卸減耗損)	8,100 ^{*2}	(繰越商品)	8,100

*1 $@ ¥540 \times 800 \text{個} = ¥432,000$

*2 $@ ¥540 \times (800 \text{個} - 785 \text{個}) = ¥8,100$

(2) 貸倒引当金の設定について

(貸倒引当金繰入)	2,450 *	(貸倒引当金)	2,450
-----------	---------	---------	-------

* $¥865,000 \times 1\% - ¥6,200 = ¥2,450$

(3) 減価償却について

(減価償却費)	70,000	(備品減価償却累計額)	70,000*
---------	--------	-------------	---------

* $¥350,000 \div 5 \text{年} = ¥70,000$

(4) 経過勘定項目について

(給料)	50,000	(未払費用)	100,000
(支払家賃)	50,000		

(5) 広告宣伝費の負担額について

(広告宣伝費)	60,000	(本店)	60,000
---------	--------	------	--------

(支 店 の) 損 益

仕 入	1,573,800	売 上	3,240,000
支 払 家 賃	600,000	受 取 手 数 料	1,800
給 料	660,000		
広 告 宣 伝 費	119,200		
棚 卸 減 耗 損	8,100		
貸 倒 引 当 金 繰 入	2,450		
減 価 償 却 費	70,000		
支店の利益 208,250			

※ 支店利益の振り替え

支店は、損益勘定で利益を計算した後、これを本店勘定に振り替えます。これにより支店での処理は終了し支店の各帳簿が締め切られます。

(損 益)	208,250	(本 店)	208,250
---------	---------	---------	---------

< 本店側の処理 >

I 未処理事項

(1) (現 金 預 金)	60,000	(売 掛 金)	60,000
(2) (車 両 運 搬 具)	2,000,000	(未 払 金)	2,000,000
(4) (支 店)	108,000	(仕 入)	108,000

II 決算整理事項等

(1) 売上原価の算定について

(仕 入)	717,000	(繰 越 商 品)	717,000
(繰 越 商 品)	756,000 ^{*1}	(仕 入)	756,000
(棚 卸 減 耗 損)	22,680 ^{*2}	(繰 越 商 品)	42,080
(商 品 評 価 損)	19,400 ^{*3}		

*1 @¥756×1,000 個=¥756,000

*2 @¥756×(1,000 個-970 個)=¥22,680

*3 (@¥756-@¥736)×970 個=¥19,400

(2) 貸倒引当金の設定について

(貸 倒 引 当 金 繰 入)	80 [*]	(貸 倒 引 当 金)	80
-------------------	-----------------	---------------	----

* (¥1,098,000-¥60,000)×1%-¥10,300=¥80

(3) 減価償却について

(減 価 償 却 費)	160,000	(備 品 減 価 償 却 累 計 額)	120,000 ^{*1}
		(車 両 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額)	40,000 ^{*2}

*1 ¥600,000÷5 年=¥120,000

*2 ¥2,000,000× $\frac{3,000\text{km}}{150,000\text{km}}$ =¥40,000

(4) 満期保有目的債券について

(満 期 保 有 目 的 債 券)	1,000 [*]	(有 価 証 券 利 息)	1,000
---------------------	--------------------	-----------------	-------

* (¥1,000,000-¥990,000)÷10 年=¥1,000

(5) その他有価証券について

(その他有価証券)	59,000*	(その他有価証券評価差額金)	59,000
-----------	---------	----------------	--------

$$* \text{ ¥784,000} - \text{ ¥725,000} = \text{ ¥59,000}$$

(6) 経過勘定項目について

(給料)	70,000	(未払費用)	70,000
(前払費用)	60,000	(支払家賃)	60,000

(7) 消費税について

(租税公課)	415,200*	(未払消費税)	415,200
--------	----------	---------	---------

$$* \text{ 売上に係る消費税} : (\text{ ¥7,560,000} + \text{ ¥3,240,000}) \times \frac{8\%}{108\%} = \text{ ¥800,000}$$

$$\text{仕入に係る消費税} : (\text{ ¥3,780,000} - \text{ ¥108,000} + \text{ ¥1,414,800} + \text{ ¥108,000}) \times \frac{8\%}{108\%} = \text{ ¥384,800}$$

$$\therefore \text{ ¥800,000} - \text{ ¥384,800} = \text{ ¥415,200}$$

(8) のれんについて

(のれん償却)	120,000*	(のれん)	120,000
---------	----------	-------	---------

$$* \text{ ¥840,000} \div (10 \text{ 年} - 3 \text{ 年}) = \text{ ¥120,000}$$

(9) 広告宣伝費の負担額について

(支店)	60,000	(広告宣伝費)	60,000
------	--------	---------	--------

※ 支店利益の受け入れ

本店は、支店から利益の報告を受けると、これを損益勘定で受け入れます。

(支店)	208,250	(損益)	208,250
------	---------	------	---------

第 4 問

1. 仕掛品勘定

直接材料費：480,000 円 + 3,880,000 円 - 415,000 円 = 3,945,000 円

直接労務費：1,640,000 円 - 220,000 円 + 205,000 円 = 1,625,000 円

製造間接費：1,625,000 円 × 40% = 650,000 円

期末有高：[資料] 1. より 640,000 円

当期完成高：585,000 円 + (3,945,000 円 + 1,625,000 円 + 650,000 円) - 640,000 円 = 6,165,000 円

2. 直接原価計算基準による損益計算書

(1) 変動売上原価

当期製品変動製造原価：仕掛品勘定の当期完成高より 6,165,000 円

期末製品棚卸高：[資料] 1. より 625,000 円

原価差異：650,000 円 - 690,000 円 ※ = △40,000 (不利差異、変動売上原価に加算)

※ 製造間接費実際発生額(変動費)

間接工賃金 503,000 円 (= 510,000 円 - 55,000 円 + 48,000 円) + 電力料 187,000 円 = 690,000 円

(2) 変動販売費

[資料] 6. より 655,000 円

(3) 固定費

① 製造固定費

工場従業員給料：720,000 円 - 85,000 円 + 80,000 円 = 715,000 円

製造経費：保険料 210,000 円 + 減価償却費 264,000 円 + その他 185,000 円 = 659,000 円 合計 1,374,000

② 固定販売費・一般管理費

固定販売費 406,000 円 + 一般管理費 475,000 円 = 881,000 円

第 5 問

〈第 1 工程〉

原料費	
月初+当月	完成
¥86,000 + ¥1,800,000	7,600 個
	仕損 200 個
	月末 600 個
	¥1,748,000 (差額)
	¥138,000

月末仕掛品原価

$$(\text{¥}86,000 + \text{¥}1,800,000) \times \frac{600\text{個}}{7,600\text{個} + 600\text{個}} = \text{¥}138,000$$

加工費 (数量は完成品換算量)	
月初+当月	完成
¥175,000 + ¥3,380,000	7,600 個
	仕損 ? 個
	月末 300 個
	¥3,420,000 (差額)
	¥135,000

月末仕掛品原価

$$(\text{¥}175,000 + \text{¥}3,380,000) \times \frac{300\text{個}}{7,600\text{個} + 300\text{個}} = \text{¥}135,000$$

第 1 工程完成品総合原価：¥1,748,000 + ¥3,420,000 = ¥5,168,000

〈第 2 工程〉

第 1 工程完了品原価 ¥5,168,000 が第 2 工程に投入され、第 2 工程ではこれを前工程費として計算します。

原 料 費		
月初 800 個	完成(7,200 個)	¥4,904,400 (差額)
¥416,400	800 個	
投入 7,600 個	仕損 200 個	¥680,000
¥5,168,000	月末 1,000 個	

月末仕掛品原価

$$¥5,168,000 \times \frac{1,000 \text{個}}{7,600 \text{個}} = ¥680,000$$

加 工 費 (数量は完成品換算量)		
月初 600 個	完成(7,200 個)	¥4,593,600 (差額)
¥241,600	600 個	
投入 7,200 個	仕損 200 個	¥256,000
¥4,608,000	月末 400 個	

月末仕掛品原価

$$¥4,608,000 \times \frac{400 \text{個}}{7,200 \text{個}} = ¥256,000$$

完成品原価に含めた仕損品 200 個分の金額のうち、正常仕損費として完成品に負担させるのは仕損品評価額 ¥210,000 を除いた部分の金額です。

$$\text{第 2 工程完成品総合原価} : ¥4,904,400 + ¥4,593,600 - \text{仕損品評価額} ¥210,000 = ¥9,288,000$$